

令和6年度

奈良県公立高等学校入学者一般選抜学力検査問題

国語

注 意

- 1 指示があるまで開いてはいけません。
- 2 解答用紙には、受検番号を忘れないように書きなさい。
- 3 解答用紙の※印のところには、何も書いてはいけません。
- 4 答えは必ず解答用紙に書きなさい。

次の文章を読み、各問いに答えよ。

この部分については
著作権により公表できません

この部分については
著作権により公表できません

(黒田未来雄「獲る 食べる 生きる」による)

(注) キースは北米先住民の男性の名 チェーンソーは樹木を切る機械
モチーフは主な模様

(一) A、Bの漢字の読みを平仮名で書き、 C、Dの片仮名を漢字で書き。

(二) 線①の意味として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 一面的に イ 特別に ウ 平均的に エ 予想外に

—— 線②とは、どのようなことをたとえたものか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア ビーバーは、流木の樹皮を齧って剥がしてしまうほど強い歯をもっているということ。

イ ビーバーは、驚くほど太い木を齧って簡単に倒すほど強い歯をもっているということ。

ウ ビーバーは、1メートル足らずの体には不釣り合いほど大きな歯をもっているということ。

エ ビーバーは、北米先住民が彫刻刀として使っていたほど鋭い歯をもっているということ。

(四) 線③からわかる筆者の思いとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 巨大な木をそのまま運び、水の流れを堰き止めるビーバーの力強さに感動しているということ。

イ ダムを築くために、巨大な木を根気強く齧るビーバーのひたむきさを尊敬しているということ。

ウ ダムを美しく仕上げるために、流木の一本一本に細工を施すビーバーの根気強さに憧れているということ。

エ 自分が運べる長さで重さに小分けした木を用いてダムを築く、ビーバーの賢さを賞賛しているということ。

(五) 線④とは何か。文章中の言葉を用いて三十字以内で説明せよ。

(六)

—— 線⑤とあるが、筆者は自分が作ったトーキングスティックにどのような思いを感じているということか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 北米先住民の歴史を教わりながら、自然と共生しているビーバーの図柄を彫ることで、筆者にとって貴重な杖となったと感じている。

イ 北米先住民の風習に倣って、信念をもって生きるビーバーの姿を彫ることで、筆者にとって唯一無二の杖となったと感じている。

ウ キースに誘われ、豊かな自然の象徴であるビーバーを模して彫ることで、筆者にとって価値のある杖となったと感じている。

エ キースに導かれ、不屈の精神をもつビーバーをモチーフとして彫ることで、筆者にとってかけがえのない杖となったと感じている。

(七) この文章の表現上の特徴について述べたものとして適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 倒置を用いることで、文章のリズムを整え、伝えたい内容の印象を強めている。

イ 言葉を省略し、読み手に想像させることで、文章全体に味わいや余韻をもたせている。

ウ 文末に現在形を用いることで、たたみかけるようなリズムをもたせ、文章に躍動感を生み出している。

エ 同じ言葉を反復して使うことで、その言葉を印象づけ、筆者の感情の変化に説得力をもたせている。

この部分については
著作権により公表できません

この部分については
著作権により公表できません

この部分については
著作権により公表できません

(宮永健太郎「持続可能な発展の話」による)

(注) 食品ロス＝本来食べられるのに捨てられてしまう食品
スケール＝尺度 ソース＝供給源

(一) 線部と同じ働きをしている「いる」を、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 彼は東京にいる。 イ この作業は根気がいる。
ウ 妹は本を読んでいる。 エ 見事な技に感じいる。

(二) 線①とはどういう意味か。簡潔に書け。

(三) 線②とは、具体的にどのようなことか。当てはまるものを次のア～オから全て選び、その記号を書け。

ア ごみが地球規模の長期的な循環の一部になること。
イ 環境に備わっている能力を超える量のごみが出ること。
ウ 微生物によるごみの分解に長い時間がかかること。
エ ようやく手に入れた食料がごみになること。
オ 自然の循環に戻らないごみが生じること。

(四) 線③と筆者が考える理由として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア なぜごみが発生するのかわかるという本質を視野に入れず、結果のみを言い表しているから。
イ 循環という言葉を用い、ごみ問題のキーワードとして用いていることにとどまっているから。

ウ ごみ問題が起こる仕組みを説明する中で、解決策について言及していないから。

エ ごみが発生する原因のみを強調しており、その後起こり得る結果に触れていないから。

(五) 線④とあるが、筆者は、そのためにどのような経済システムが必要であると述べているか。文章中の言葉を用い、「…経済システム」に続くように四十五字以内で書け。

(六) 「一」の段落は、この文章の中でどのような働きをしているか。その説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 前の段落で述べた考えとは異なる仮説を立てることで、この後の新たな論につなげている。

イ 前の段落で述べた内容には当てはまらない例を挙げることで、多様な視点を示している。

ウ 前の段落で述べた考えとは対照的な現状を示すことで、課題を明確にしている。

エ 前の段落で述べた内容を詳しく説明することで、考えをわかりやすく伝えている。

(七) 線⑤とはどういうことか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア ごみと資源は物質循環の中の対極に位置づいており、対照的であるということ。

イ ごみと資源は物質循環の中で個別に循環しており、それぞれ独立しているということ。

ウ ごみと資源はどちらも物質循環のために欠かせないものであり、補い合っているということ。

エ ごみと資源はどちらも物質循環の輪の中にあり、それらの問題は一体であるということ。

次の文章を読み、各問いに答えよ。

おもしろきところに船を寄せて、「ここやいどこ。」と、問ひければ、「土佐の泊。」といひけり。昔、土佐といひけるところに住みける女、この船にまじれりけり。そがいひけらく、「昔、しばしありしところのなくひにぞある。あはれ。」といひて、よめる歌、

年ごろを住みしところの名にし負へば来寄る波をあらはれとぞ見るとぞいへる。

〔土佐日記〕による

(注) おもしろきところ＝景色のいい場所 いとこ＝こゝ 泊＝港
そがいひけらく＝その人が言うことには なくひ＝同じ名
あなる＝であるようだ

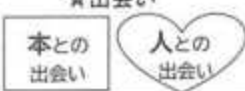
(一) 線①の意味として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア もし尋ねたとしたら イ 尋ねたところ
ウ たとえ尋ねたとしても エ 尋ねたものの

(二) 線②を現代仮名遣いに直して書け。
文章中の歌は「女」のどのような思いを詠んだものか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア この港から見える景色が以前に住んでいた所と似ていたことから、この地に親しみを感じて安心する気持ち。
イ この港から見える景色が自分の生まれた所を連想させるものだったことから、故郷から遠く離れたことを後悔する気持ち。

【発表の進行案】

時間	スライド資料	話すこと	メモ
30秒	読書好き、集まれ！ 地域の図書館 青垣ライブラリー	はじめに ・「青垣ライブラリー」の紹介。	「読書は好きですか？」と問いかける。
1分	どんなところ？ ★2009年に開設 ★田中さんの自宅の一室 ★約1500冊の蔵書	施設の概要 ・地域に住む田中さんが自宅の一室を開放し、2009年に開設。	「1500冊」を特に強く発音する。
3分	おすすめポイント① ★落ち着いた空間  おすすめポイント② ★出会い 	おすすめポイント① ・落ち着いた空間。 (室内、本棚の写真) おすすめポイント② ・田中さんが本を紹介してくださる。 ・本を介して人と出会える。	話に合わせて写真を表示する。 「出会い」と言う前に、間をおいて強調する。
30秒	 開室日時 火曜日 土曜日 9:00～17:00 ぜひ行ってください！	まとめ ・場所、開室日時。 ・ぜひ行ってほしい。	地図を指し示しながら場所を説明する。

(一) 【発表の進行案】からわかる春香さんの発表の特徴として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 伝えたい内容の説得力を高めるため、裏づけとなる客観的なデータを含んだ資料を提示している。

ウ この港の名が以前に住んでいた所と同じ名であることを知ったことから、その地を思い出してなつかしむ気持ち。

エ この港の名がかつて出会った人と同じ名であることを知ったことから、その人に会えないことを悲しむ気持ち。

四

次の□内の文は行書で書かれている。楷書で書くときと筆順が異なる漢字はどれか。当てはまるものを後のア～エから一つ選び、その記号を書け。

夕空が紅に染まる。

ア タ イ 空 ウ 紅 エ 染

五

春香さんは、国語科の授業で、資料や機器を活用して発表する学習に取り組んでいる。テーマは「私のおすすめの場所」で、春香さんは、プレゼンテーションソフトを用いたスライド資料を活用し、地域に住む田中さんが運営する図書室「青垣ライブラリー」を紹介した。次は、春香さんが作成した【発表の進行案】である。これを読み、各問いに答えよ。

イ 伝えたい内容を印象づけるため、間の取り方や資料を表示するタイミングを工夫している。

ウ 聞き手に内容をできるだけ詳細に伝えるため、スライド資料に多くの文字を表示している。

エ 聞き手の興味を引くため、反応に応じて話す順番や提示する資料を変更できるように準備している。

(二) 次は、春香さんが授業で話した【発表の一部】である。春香さんの説明の仕方の解説として最も適切なものを、後のア～エから一つ選び、その記号を書け。

【発表の一部】

次にお話するおすすめポイントは、「出会い」です。青垣ライブラリーには、二つの素敵な出会いがあります。

一つ目は、素敵な本との出会いです。先日、田中さんに、国語科の授業で「枕草子」を学習したことを話したところ、平安時代の貴族の暮らしについてわかりやすく解説した本を紹介してくださいました。

二つ目は、人との出会いです。本を紹介してもらった翌週に、その本を読んだことのある先輩が青垣ライブラリーに来られ、面白いと思った部分について話し合い、楽しい時間を過ごすことができました。

ア 聞き手が質問しやすいように、何度も問いかけながら話している。

イ たとえを用いながら、内容を印象づけるように話している。

ウ 初めにこれから話す内容を端的に示し、項目立てて話している。

エ 接続する言葉を効果的に用い、筋道立てて話している。

(三) あなたが友達にすすめたい場所について、次の①、②の条件に従って書け。

条件① 二段落構成で書くこと。第一段落では、すすめたい場所を具体的に書き、第二段落では、すすめたい理由を書くこと。

条件② 原稿用紙の使い方に従って、百字以上百五十字以内で書くこと。